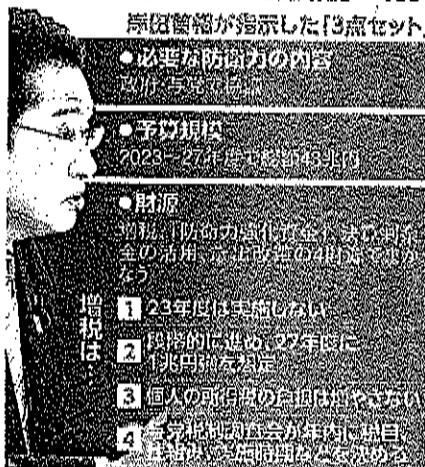


防衛増税1兆円 首相表明

「防衛力の抜本的強化」の現状



岸田文雄首相が掲示した「3点セット」

●必要な防衛力の内容

●人材

2023-27年度までの予算額

●財源

内閣府の防衛力強化方針

を実現するための取り組み

（国内総生産）の2%に達するよう予算措置を講じ

増税は

2兆円を目標とす

3回の予算額の予測額を示す

4年間で実現する方針

▼2面=継続り

岸田文雄首相は8日、首相官邸で与党幹部と政策懇談会を開き、防衛費の安定した財源確保に向けて増税を検討すると表明した。2027年度に向けて複数年かけて歳出削減を実施し、1兆円強を確保する。ただし、23年度は増税しない。実施時期や税目などについては、与党に検討調査会で検討するとの指摘した。

岸田文雄首相は8日、

首相官邸で与党幹部と政策

懇談会を開き、防衛費の

安定した財源確保に向け

て増税を検討すると明

べた。現在のGDP

（国内総生産）の2%に達

するよう予算措置を講じ

る」と改めて表明し、毎年

度約4兆円の追加財源が必

要だと説明した。歳出改

革、決算剰余金の活用、税

外収入を活用した防衛力強

化資金の創設などまかな

うと、「歳の約4分の

1の約1兆円強について

は、国庫の積制協力をお

願ふしなければならない」と述べた。

増税について首相は「27

年度に向けて複数年かけて

歳出的な実施を検討する」

と述べた。税額だといつも

「個人の所得税の負担が増

加するような措置は行わない」と明確した。

一方、岸田は、23～27年

度の防衛力整備で新たに必

要となる総額17兆円の財源

についても、歳出改革の導

入、特別会計やコロナ対策

予算の不要分の返納、国有

財産の売却などを先行させ

ると述べた。

岸田は「27年度には防衛費を補完する取り組みをあわせて、現在のGDP（国内総生産）の2%に達するよう予算措置を講じる」と改めて表明し、毎年度約4兆円の追加財源が必要だと説明した。歳出改革、決算剰余金の活用、税外収入を活用した防衛力強化資金の創設などまかなく、「歳の約4分の1の約1兆円強については、国庫の積制協力をお願ふしなければならない」と述べた。

増税について岸田は「27年度に向けて複数年かけて歳出的な実施を検討する」と述べた。税額だといつも「個人の所得税の負担が増加するような措置は行わない」と明確した。

一方、岸田は、23～27年度の防衛力整備で新たに必要となる総額17兆円の財源についても、歳出改革の導入、特別会計やコロナ対策予算の不要分の返納、国有財産の売却などを先行させると述べた。

岸田は5月、バイデン米大統領との会談で、防衛力の抜本的強化について「裏付ける防衛費の相当な増額を確保する」と説明。政府は6月にまとめた「経

27年度に向け段階的 与党に検討指示 所得税は否定

岸田文雄首相は8日、
防衛費を確保するための
歳出削減を実施し、1兆円強を確保する。
ただしこれは「27年度に向けた複数年
かけて歳出削減による実施」で、23年度は増税しない。
実施時期や税目などについては、与党に検討調査会で検討するとの指摘した。

岸田文雄首相は8日、
防衛費を確保するための歳出削減を実施する。
ただしこれは「27年度に向けた複数年
かけて歳出削減による実施」で、23年度は増税しない。
実施時期や税目などについては、与党に検討調査会で検討するとの指摘した。

岸田文雄首相は8日、
防衛費を確保するための歳出削減を実施する。
ただしこれは「27年度に向けた複数年
かけて歳出削減による実施」で、23年度は増税しない。
実施時期や税目などについては、与党に検討調査会で検討するとの指摘した。